



SDGs 経営 はじめの一步

SDGs Management First Steps



なぜSDGsに取り組むのか

中小企業がSDGsに取り組むことで、皆様の本業や組織の強化につながります。
一方で、取り組まないことで取引先との取引に影響したりとリスクも増えます。
短時間で読みやすいパンフレットになっておりますので、ぜひ手に取ってみてください。

SDGs(持続可能な開発目標)とは

2015年9月の国連サミットで採択された「持続可能な開発のための2030アジェンダ」にて記載された2016年から2030年までの国際目標です。

SDGsは世界を変えるための17の目標(ゴール)と169のターゲット(具体的目標)で構成されており、一人ひとりが経済面、社会面、環境面などの課題に取り組み、全ての人が幸せで豊かに暮らす世界を実現していくことが求められています。

尼崎商工会議所のSDGsの取組み

本会議所はSDGsの達成に取り組んでいく姿勢を打ち出すため、SDGs宣言「私達尼崎商工会議所はSDGsの達成に向けて、事業者とともに、企業と人が生きづく持続可能な地域経済の実現に取り組みます。」を策定しました。

また、会員事業所をはじめとする市内事業者がSDGs経営に関心を持ってもらうことを目的として、SDGsキャンペーン「尼商SDGs Action 共に築こう、企業と人が生きづく未来を」を展開し、地域が一体となって2030年のSDGsの達成に貢献していきます。

具体的な取組みについては右記QRコードからご覧ください。



中小企業にとって、SDGsを企業経営に取り組む、もしくはどのように導入し、事業にいかしていくかを検討することが、持続的な企業価値の向上の観点から重要な課題となっています。

またSDGsに取り組むことで得られる公的認証制度や支援策など多くのメリットもあります。

尼崎商工会議所では「SDGs経営」の相談窓口を設置しておりますので、お気軽にご相談ください。